

大学教育再生加速プログラム（AP） 事後評価調書

【公表】

1. 整理番号	16
2. 大学等名	富山短期大学
3. テーマ	Ⅱ. 学修成果の可視化
4. 取組学部等名	食物栄養学科 幼児教育学科 経営情報学科 健康福祉学科（令和元年度）
5. 事業期間	平成26年度～令和元年度（6年間）

【公表】

8. 事業の概要（※400字以内）	(398文字)
<p>本学では、「何を教えるか」よりも「何ができるようになるか」を重視した教育内容・方法への転換を加速するため、平成24年度に三つのポリシーを策定し、「学修成果（Learning Outcomes）」を具体的に明示した。</p> <p>今後は、実効性あるPDCAサイクル・システムを整備し、「学修成果」の継続的な向上のための「質保証」の徹底を図ることが課題である。</p> <p>そのために、①「学修成果評価システム」を構築して「学修成果の到達度」を可視化し、教育改善・改革のための数量的指標を整備する。②「学修成果の向上」に必要な学生の「主体的に学ぶ力」を高めるために、e-Learning機能を搭載した学修支援システム「Webシラバス・システム」の機能を拡充する。③就職先アンケートの実施や第三者委員会の設置によって、第三者評価をPDCAサイクルに反映させる仕組みを作る。④全学FD推進部会を中心とする、教職員協働による教育改善・改革の機動的な推進体制を強化する。</p>	